

# 令和2年度長野県高等学校総合体育大会駅伝競走大会要項

兼 男子第71回 女子第32回 全国高等学校駅伝競走大会長野県予選会

- 1 主催 長野県高等学校体育連盟・長野県教育委員会・(一財)長野陸上競技協会
- 2 共催 (公財)長野県体育協会・毎日新聞長野支局・信越放送株式会社
- 3 主管 長野県高等学校体育連盟陸上競技専門部
- 4 後援 大町市・大町市教育委員会・大町市体育協会・信濃毎日新聞社
- 5 期日 令和2年11月1日(日) 女子10時00分出発 ・ 男子12時00分出発
- 6 会場 大町市運動公園陸上競技場 及び 長距離競走路
- 7 距離と区間 (別紙コース図参照)

・女子の部(21.0975km) 出発予定時刻

第1区間	6.000 km	10:00
第2区間	4.0975km	10:20
第3区間	3.000 km	10:35
第4区間	3.000 km	10:45
第5区間	5.000 km	10:55

・男子の部(42.195km) 出発予定時刻

第1区間	10.000 km	12:00
第2区間	3.000 km	12:30
第3区間	8.1075km	12:40
第4区間	8.0875km	13:05
第5区間	3.000 km	13:30
第6区間	5.000 km	13:40
第7区間	5.000 km	13:55

## 8 出場資格

- (1) 出場者は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍し、長野県高等学校体育連盟加盟校に在学する生徒であって、日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
- (2) 出場者は、平成13年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) 全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成チームは認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームの参加を認める。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住などやむをえない事情がある場合は、長野県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (6) 出場者は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び長野県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (7) 参加資格の特例は、令和元年度長野県高体連要覧を参照のこと。

## 9 競技規定

- (1) 学校対抗とする。
- (2) 男子は監督1名・選手10名以内、女子は監督1名・選手8名以内とする。外国人留学生については、エントリーを2名以内とし出場は1区を除く区間で1名とする。
- (3) 男女ともオーダーの提出は、申し込み時に提出した【様式1】「出場認知書及び参加申込書」をコピーしオーダー記入欄に走順を記し、出来る限り大会前々日の10月30日(金)午後5:00までに瀧沢佳生(県陸協情報システム記録部長)にメール(kiroku15@nagano-rk.com)送信をお願いしたい。  
\*10月31日(土) 監督会議前(13:40~14:30)に提出してもかまわない。
- (4) オーダー提出後の選手変更は、補欠をその区間の交代として補充し、医師の診断書か各地区専門委員長の承諾書を添えて、選手変更届(用紙は監督会議にて配付)を大会当日8時までに大会総務に提出すること。

- (5)引継ぎはタスキを用いる。(専門部で用意する)
- (6)競走には一切伴走を認めない。違反の場合には失格とする場合もありうる。
- (7)競技は2020年(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び同駅伝競走基準・本大会規定による。
- (8)男女それぞれ1位チームは全国大会に出場できる。上位校が参加を辞退した場合には繰り上げをする。

## 10 表彰

総合は男女とも上位6位まで、および各区分優勝者を表彰する。

## 11 申し込み方法 (各種書類については、県高体連陸上競技専門部 HP よりダウンロードすること)

- (1) **【様式1：男女別】**「出場認知書及び参加申込書」を、1部作成し郵送で申し込むこと。同時にEメールにて様式1を添付ファイルのうえ送信すること。

\*Eメールで送信の際は、個人情報の流出を防ぐため生年月日の削除をお願いしたい。

- (2) **【様式2】** 宿泊申込書を1部作成し郵送で申し込むこと。
- (3) 参加料1人1000円を申し込みと同時に下記に振り込むこと。

振り込み先：八十二銀行 三才出張所  
 店番号 229 普通預金 口座番号 1 4 5 3 8 8  
 県高体連陸上 代表 細田 健司

- (4) 申し込み期限 令和2年10月2日(金) 必着(県高校新人大会の折でも可)

- (5) 申し込み先 Eメール⇒ hoso-ken@outlook.jp

郵 送⇒

〒386-8585 上田市中之条 626  
 上田千曲高等学校 細田 健司 宛  
 TEL0268-22-8346 (体育研究室直通)

## 12 宿舎について

- (1) 宿舎は大町温泉郷観光協会を通じて専門部で斡旋する。各学校で独自に申し込むことは控えて申し込むようお願いしたい。1泊2食付 7400円(税込み) (昼食弁当は650円)
- (2) **【様式2】** 宿泊申込書により申し込む。
- (3) 宿泊代・昼食代は、ホテル・旅館に学校毎に支払うこと。

## 13 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは、専門部で準備し監督会議の時に渡す。
- (2) 走者は胸・背部に確実に安全ピンで留めて審判員によく見えるようにする。

## 14 その他

- (1) ナンバーカードの割り振りは、前年大会6位までの学校はその順位をナンバーとし、それ以降は申し込み順とする。ナンバーカード及びタスキは回収しない。(繰り上げ用タスキは回収する。)
- (2) 競技中に急病や事故が発生した場合には、速やかに本部役員に申し出て処置を講ずること。
- (3) のぼり旗等は、公園内の樹木にくくりつけないこと。
- (4) 監督会議は、10月31日(土)14時30分より、大町市体育研修センター(旧:勤労青少年ホーム)で行う。
- (5) 開会式は行わず、前年度優勝校のみ優勝旗返還を10月31日(土)監督会議後に大町市体育研修センター(旧:勤労青少年ホーム)で行う。
- (6) 表彰、閉会式は必要最低限の人数で11月1日(日)女子は12時10分より、男子は競技終了後、直ちに大町市運動公園陸上競技場で行う。
- (7) スタートレーン抽選は、監督会議受付時に行う。
- (8) 感染症の状況により競技日程の変更や延期、中止することがある。
- (9) 本大会に関する問い合わせは、上記11-(5)の申し込み先にすること。

## 15 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 日本陸連より出されている陸上競技活動再開のガイダンスの「ロードレース再開についてのガイダンス」、長野県高体連からの感染症対策に沿って行う。
- (2) 今後、長野県内や開催地での新型コロナウイルス感染症がさらに拡大し、地域医療態勢の逼迫が予想される場合、学校生活が通常に送れない状態になった場合は、大会を中止する。
- (3) 開催地の地域の方々の不安を少しでも取り除くため、出場校の関係者(エントリー選手以外の部員、保護者)による競技場、中継所、コース沿道での応援は一切控えていただく。中継所の入場は、当日の出場選手と付き添い生徒 1 名、顧問 1 名のみとする。付き添い生徒と顧問については前日の監督会議で入場許可証を渡すのでそれを目印とし、出場選手はナンバーカードを目印とする。
- (4) 宿泊については、県教委からの「部活動の宿泊を伴う活動について」(9月7日付)に従う。生徒宿泊人数は、エントリー選手、付き添い生徒(1名)とし、最小限とすること。
- (5) 大会に関わる全ての者(エントリー選手、監督・顧問、付き添い生徒、外部指導者・コーチ、競技役員、報道関係者等)は、大会1週間前から当日までの健康観察を行い「体調管理チェックシート」を提出する。また、大会終了後2週間は健康観察を続け「体調管理チェックシート」に記入する。万一、発熱等の症状があった場合は、主催者に連絡する。
- (6) 大会3週間前以降にPCR検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手、監督、顧問、外部指導者、コーチは参加を辞退するか、主催者が出場許可を取り消す。また、その間に保健所から濃厚接触者と認められた場合、14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手については出場を認める。大会2週間前以降に保健所から濃厚接触者と認められた場合は、当該選手の参加を認めない。(いずれの場合もチームの出場は認める)
- (7) 大会当日、その前後における大会運営・競技運営に関わる新型コロナウイルス感染症対策は別途定める。

令和2年度 長野県高等学校駅伝競走大会 出場校一覧

男子

NO.カト*	学 校 名
1	佐 久 長 聖
2	上 伊 那 農 業
3	上 田 西
4	長 野 日 大
5	伊 那 北
6	飯 山
7	諏 訪 清 陵
8	大 町 岳 陽
9	松 本 深 志
10	松 本 国 際
11	屋 代
12	赤 穂
13	長 野 西
14	丸 子 修 学 館
15	松 商 学 園
16	野 沢 南
17	長 野 高 専
18	中 野 立 志 館
19	上 田
20	長 野 工 業
合 計	

女子

NO.カト*	学 校 名
1	長 野 東
2	長 野 日 大
3	伊 那 西
4	松 本 深 志
5	松 本 県 ケ 丘
6	佐 久 長 聖
7	飯 山
8	松 本 国 際
9	赤 穂
10	松 商 学 園
11	野 沢 南
12	中 野 立 志 館
13	上 田
14	上 田 染 谷 丘
15	上 田 東
合 計	

## 大会役員

名誉会長	阿部 守一								
名誉顧問	太田 寛	小岩 正貴							
大会長	小林 武広								
副大会長	宮本 隆	鈴木 道穂	小幡 正樹	埋橋 浩	杉村 修一	小林 敏明			
顧問	原山 隆一	伏木 久始	矢島 宏美	荻原 健司	塚田 裕一	中澤 真弓			
	尾島 信久	塩野 英雄	小林 武広	小坂 壮太郎	児玉 幹夫	荻原 清			
	林 泰章	牛越 徹							
参与	井村 敏明	北島 隆英	林 泰章	茅野 繁巳	宮本 伸一				
	浦野 義忠	遠山 正洋	小松 茂美	由井 正巳	荒井今朝一				
	長野県高等学校体育連盟加盟高等学校長 [氏名省略]								
大会委員長	大谷 雅亮								
副大会委員長	矢野 清隆	島崎 剛	鷹野 俊幸	島崎 貴史	細田 健司				
委員	沼澤 由憲	小林 秀樹	宮坂 雅昭	内山 了治					
	宮尾 淳矢	内堀 俊彦	上杉 丈夫	山崎 雄基	山崎 豊茂				
	長野県高等学校体育連盟理事 [氏名省略]								

## 競技役員

総務	内山 了治(県陸協)								
副総務	細田 健司(高体連)								
総務員	葛城 光一(全体・感染症対策)	山崎 豊茂(競技運営・競技場)	内堀 俊彦(審判)						
	上杉 丈夫(表彰・競技場)	宮尾 淳矢(競技運営・中継所)	出川 雄基(競技運営・中継所)						
	中津 敦喜(スタート)								
技術総務	赤沼 広志								
シ ュ リ ー	浦野 義忠	細田 完二	由井 正巳						
審判長	小林 幸太郎(男子)	芳川 千恵(女子)							
TIC(役員・庶務・報道)主)	工藤 忠好	内堀 俊彦(兼)	山崎 豊茂(兼)						
表彰係主)	小林 至	山口 誠	上杉 丈夫(兼)						
気象係主)	平林 誠司								
用器具係主)	北條 義明	駒沢 安正	榛葉 伸二	西澤 尚記	井原 敏之	若林 栄吉	林 甲市		
アナウンサー主)	春原 夕子								
競技者係主)	横地 京子	勝野 仁深							
出発・決勝係主)	良波 克也	松井 一陽	中津 敦喜(兼)	勝野 仁深(兼)					
スタータ一主)	中津 敦喜	佐藤 浩(毎日新聞)							
決勝計時員主)	竹内 秀樹	熊谷 賢二	杉原 昭紀	横地 京子					
記録員主)	瀧沢 佳生	丸山 新吉	児玉 奈美	菅沼 真洸					
補助員係主)	松井 一陽(兼)								
先導車	藤巻 太門								
最終車	野村 勝巳	有賀 大成							
繰上最終車	由井 正巳(兼)	細田 完二(兼)							
移動監察車主)	A)北島 正孝	横打 史雄	帯刀 秀幸						
	B)山田 憲一	高見澤 勝							
救護車主)	宮澤 誠	浦野 義忠(兼)	伊藤 良多(看護師)						
監祭員(場内外)主)	大出 美晴	井出 誓治	渋谷 昌英	小原 健太郎	杉村 政徳	和田 泰正			
医師	横沢 伸								
看護師・保健師	伊藤 良多								
医務員主)	高山 晃司	中村 賢太郎							

## 中 継 所 役 員

中継所主任 森泉 哲

計 時 員 主) 永島 侃 縣 正樹 井原 成経 藤原 牧人 塩原 大 雨宮 明弘  
 細田 和生 早川 恭平 大庭 達也 中島 良太

着 順 判 定 員 主) 小川 裕樹 中川 敬介 後小路 正人 織茂 大地 新村 守 高橋 孝幸

競 技 者 係 主) 甘利 裕志 内藤 里枝子 松澤 杏奈 増田 憲寛 植松 昌枝 内山 英雄

選 手 誘 導 係 主) 掛川 和彦 木村 貴峰 鹿野 恵理子 矢野 清隆 北原三代志 中島 紀子

中 継 所 整 理 員 主) 三代澤芳男 中村 晴夫 吉田 昭男 斉藤 宗喜 宮島 香織

ビデオ監察・ライブ中継 主) 吉富 和弥 佐藤 賢一 酒井 剛  
 記 録 通 信 係 主) 青山 功一 渡辺 誠一 遠藤 颯

## 折 返 し 点 役 員

女子1区 → 男子6区 太田 民男 宮澤 徹  
 女子2区 → K19 牛越 寛(兼) 山本 隆(兼)  
 女子5区 → 男子7区 栗林 純一 渡邊佳寿恵  
 男子1区 → 男子3区 若林 邦彦 山田 秀光  
 K22・K23 → 男子4区 中條 典文(兼) 傘木 尚寶(兼)

## 車 誘 導 員

山ろく線北側 一本槍 武夫 藤巻 孝之  
 山ろく線南側 奥原 満広 中山 晴隆  
 運動公園西信号 太田 豊(兼) 山本 一雄(兼)  
 清水原村信号 下島 修(兼) 唐澤 良二(兼)

## 走 路 監 察 員

主任	横川佐知雄			
K1	小林 友喜	K13	細田 和幸	
K2	丸山 健志	K14	平林 千青	田中 久巳
K3	佐藤 俊生	K15	川上 満	望月 政和 中村 恒太
K4	太田 豊	K16	棚沢 俊明	
K5	山本 一雄	K17	山内 一輝	
K6	神津 晴通	K18	宮澤 博文	
K7	細田 勇一	K19	牛越 寛	山本 隆
K8	中村 一郎	K20	下島 修	
K9	五十川正彦	K21	唐澤 良二	
K10	洞澤 光	K22	中條 典文	
K11	佐藤 和己	K23	傘木 尚寶	
K12	降幡 一生 渡邊 倫	K24	廣田 和也	

[交通整理] 大町市交通安全協会常盤支部  
 [補助員] 大町岳陽高校

## 競技注意事項

本大会は、2020年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走基準及び本大会規定による。

### 1 競技について

- (1) 競技者は、道路の最左端を走らなければならない。(競技運営上、一部を右側走行とする。)右折れ交差点では誘導ラインより右に出るはならない。また、中継所においてタスキを渡し終わった競技者は後方の様子を確認して速やかに右側、公民館方向へ移動すること。
- (2) 引継ぎはタスキを用いる。タスキは肩から斜めに脇下へ掛けて走るものとし肩に掛けていない者は失格とする。ただし、引継ぎ前の約400m、引継ぎ後の約200mは手に持って走ってもよいが、できるだけ早く肩に掛けること。
- (3) 中継所でのタスキの受け渡し区域は、白色テープで明示してある中継線の前方20m以内とする。
- (4) アスリートビブスは、ユニフォームの胸・背部にそのままの形で確実に付けること。
- (5) 車及び人による伴走、飲食物の補給など助力を行うことはできない。伴走及びそれに類する行為があった場合は失格の対象となる。
- (6) 第1区走者の出発について
  - ① 出発時のレーン順は、監督会議受付時に抽選により決める。走る方向に向かって番号順に左から右へ並ぶこと。(1列目1～16、2列目17～)
  - ② 出発の要領は次の通りとする。
    - ☆ 10分前、5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前をそれぞれアナウンスし、10秒前をアナウンスしたとき同時に「オン ユア マークス」と呼ぶ。この時「用意」の姿勢で停止しピストルの合図でスタートする。
    - ☆ 第1区走者は、5分前に集合し、3分前に競技服装になる。そして「30秒前」のアナウンスでスタートラインに並ぶ。
- (7) レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は次の走区から次区走者を出発させる。この場合の出発時間は、最終走者と同時とし、オープン参加として取り扱う。(総合記録は認めないが、中止した区間以外の区間記録は認める。)
- (8) 各区間とも中間点、アト1kmの表示を出す。
- (9) レース中に生じた事故については、応急処置のみ本大会本部で行う。
- (10) 出発は大町市陸上競技場200mスタート地点より左回りで約1/2周し第1コーナー横より場外へ出る。決勝点は、第1コーナー側から競技場に入り左回りで1周走行後とする。
- (11) 男子1区・3区・4区、女子1区は給水地点を設ける。
- (12) 次に挙げる場所については、**右側走行**とする。(コース図参照)
  - ・⑮から⑰を通過する全ての男子走者、女子5区の走者
  - ・女子2区⑮から⑰で折り返して⑮まで
- (13) 繰り上げスタートは、次のように行う。特別の場合は、審判長が判断する。

**男女共最終区のみ、先頭が通過後20分**
- (14) 走行不能になる等、著しい遅れにより競技運営上において支障をきたすと認められるときは審判長及び審判長の委任を受けた審判員、医師が競技者を中止させることがある。

### 2 競技者の招集時刻、場所・中継所について (別表参照)

- (1) 1次点呼は男女とも第1区走者のみ陸上競技場内招集所(100mスタート付近)で行う。第1区走者はアスリートビブスの付いたユニフォームとタスキを持参すること。
  - 女子は、8:20から8:30までの10分間の間に行なう。
  - 男子は、10:20から10:30までの10分間に行なう。第1区走者以外の1次点呼は行なわない。
- (2) 最終点呼は第1区走者についてはスタート地点において出発10分前に行う。その他の走者は中継地点で通過予定時刻10分前に中継所で行う。アスリートビブスの付いたユニフォームを提示すること。
- (3) 中継所の入場は、当日の出場選手と付き添い生徒1名、各校顧問のみとする。  
選手はアスリートビブス、付き添い生徒・顧問は入場許可証を以て中継所の入場を許可とする。  
監督会議時に、顧問(または学校から正式に許可された外部コーチ)用1枚・付き添う生徒用1枚の

中継所入場許可証を配布する。

- (4) 競技者は、中継所が一カ所ということで混み合うので、出来るだけ陸上競技場付近でウォーミングアップを行うこと。
- (5) 走り終わった競技者の収容は、中継所の各校選手・付き添いで対応願いたい。特に女子参加校は必ず願いたい。

なお中継所の密を避けるため、走り終わった選手はすみやかに中継所を退場して競技場に向かうこと。

- (6) 競技者の荷物、貴重品は各チームで管理すること。
- (7) 中継地点の泉公民館の開場時間は7：30とする。使用については次のとおりとする。  
前日からのテント・シート貼りは撤去するので遠慮願いたい。

	時 間	注 意
女子	7：30～11：15	公民館の使用は女子に限ります。 男性は屋外のトイレをご使用ください。
男子	11：15～14：30	

14：45には公民館を閉鎖するので、使用したチームは片づけ・荷物の撤去をお願いしたい。

### 3 競技規定

- (1) 学校対抗とする。
- (2) 男子チームは監督1名・選手10名、女子チームは監督1名・選手8名とする。
- (3) オーダー提出後の選手変更は、補欠をその区間の交代とし必ず医師の診断書か各地区委員長の承諾書（監督会議時に配布）を添えて、選手変更届を大会当日8時までに大会総務に提出すること。
- (4) 引継ぎにはタスキを用いる。（監督会議時に大会本部で配布し返却は不要。ただし繰上げ用タスキは回収する。）
- (5) 競走には一切伴走は認めない。
- (6) 全国大会には第1位のチームが出場できる。該当チームが出場を辞退したときには繰上げをする。

### 4 表彰

上位6チームに賞状を授与する。また、1位～3位のチームの登録選手全員に、メダルを授与する。  
区間優勝者には、賞状及びメダルを授与する。

### 5 諸会議・開閉会式

- (1) 監督会議は、10月31日(土)午後2時30分より体育研修センター2F（旧勤労青少年ホーム）で行う。オーダー用紙の提出は午後13時40分～監督会議開始前14時30分に体育研修センター1Fで受け付ける（前日までのメール提出も可）。監督会議の際に当日の中継所入場許可証を配布する。
- (2) 開会式は行わないが、優勝校のみ優勝旗返還式を10月31日(土)監督会議終了後に体育研修センター2Fで行う。内容は優勝旗返還・レプリカ贈呈のみとする。
- (3) 審判主任会議は11月1日(日)8時10分より陸上競技場内で行なう。
- (4) 女子の表彰式は11月1日(日)12時10分より行う。上位6チーム及び区間優勝者は参加すること。
- (5) 閉会式及び男子の表彰式は、11月1日(日)競技終了後準備ができ次第で行う。6位までのチームと区間優勝者のみ参加して行う。

### 6 その他

- (1) 公道を使用するため、競技者は車両に十分に注意すること。また、競技者は中継所付近において競走や競技運営に支障がないように充分注意すること。
- (2) 車両のレース随行は大会本部で許可した車両以外は禁止する。（車両幕で明示する）
- (3) 記録は、長野陸協の高校駅伝速報に随時掲載（公式記録ではない）する。また専門部HPにも終了後に掲載する。閉会式後、各校に配布するので必要な学校は本部まで取りに来ること。
- (4) 顧問の先生で審判に当たられる先生方は陸上競技審判員に則した服装で業務をお願いしたい。

## 7 感染症対策

- (1) 日本陸連より出されている陸上競技活動再開のガイダンスの「ロードレース再開についてガイダンス」、長野県高体連からの感染症対策に沿って行う。
- (2) 無観客として実施する。出場校の関係者（出場選手以外の部員、保護者）による中継所、コース沿道での応援は一切控えていただく。中継所の入場は、当日の出場選手と付き添い生徒1名、各校顧問のみとなっているので出場しない選手は競技場内で待機すること。  
下記QRコードから結果速報を流すとともに、競技場スタートゴール・中継所付近の動画配信を行うので保護者や関係者はそちらをご覧くださいよう、各校で連絡願いたい。
- (3) 大会に係るすべての者（エントリー選手、監督・顧問、付き添い生徒、外部指導者・コーチ、競技役員、報道関係者等）は、大会前1週間と大会当日の健康観察を行い「体調管理チェックシート」を作成する。「体調管理チェックシート」は大会当日男女それぞれ1区スタート2時間前までに、各校でまとめて競技場入り口受付の総務に提出する。また、大会終了後2週間、健康観察を行い「体調管理チェックシート」に記入する。万一、発熱等の症状があった場合は、主催者に連絡をする。
- (4) 大会3週間前以降にPCR検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手、監督、顧問、外部指導者、コーチは参加を辞退するか、主催者が出場許可を取り消す。また、その間に保健所から濃厚接触者と認められた場合、14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手については出場を認める。大会2週間前以降に保健所から濃厚接触者と認められた場合は、当該選手の参加を認めない。（いずれの場合もチームの出場は認める）
- (5) 手洗い、うがい、手指の消毒をこまめに行う。競技終了後、必ず手洗い、うがいと手指の消毒を行う。
- (6) 3密の状態を作らないように心がける。
- (7) 声に出しての応援は行わない。集団応援は禁止する。ソーシャルディスタンスを確保する。
- (8) ウォーミングアップは個別で行う。
- (9) 活動時以外はマスクを着用する。
- (10) ごみは各自で持ち帰る。
- (11) 大会当日の大会運営・競技運営にかかわる新型コロナウイルス感染症対策は別途定める。

長野陸上競技協会の高校駅伝速報

<http://nrk-dir.jp/usr8/ekiden/>



QRコード

## 【令和2年度長野県高校駅伝】各校の先生方への連絡

長野県高体連陸上競技専門部

今大会では新型コロナウイルス感染症対策を考え例年とは異なる点があります。  
顧問の先生方は以下の点を注意していただき、各校に徹底をお願いします。

- ・日本陸連より出されている陸上競技活動再開のガイダンスの「ロードレース再開についてガイダンス」、長野県高体連からの感染症対策に沿って行う。
- ・無観客として実施する。出場校の関係者（出場選手以外の部員、保護者）による中継所、コース沿道での応援は一切控えていただく。中継所の入場は、当日の出場選手と入場許可証を持つ2名（付き添い生徒1名、各校顧問1名）のみとなっているので、出場しない選手は競技場内で待機すること。なお、結果速報を流すとともに、競技場スタート・ゴール、中継所付近の動画配信をYOUTUBEで行うので保護者や関係者はそちらをご覧くださいよう、各校で連絡願いたい。
- ・大会に係るすべての者（エントリー選手、監督・顧問、付き添い生徒、外部指導者・コーチ、競技役員、報道関係者等）は、大会前1週間と大会当日の健康観察を行い「体調管理チェックシート」を提出する。また、大会終了後2週間、健康観察を行い「体調管理チェックシート」に記入する。万一、発熱等の症状があった場合は、主催者に連絡をする。
- ・大会3週間前以降にPCR検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手、監督、顧問、外部指導者、コーチは参加を辞退するか、主催者が出場許可を取り消す。また、その間に保健所から濃厚接触者と認められた場合、14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手については出場を認める。大会2週間前以降に保健所から濃厚接触者と認められた場合は、当該選手の参加を認めない。（いずれの場合もチームの出場は認める）
- ・男子1区・3区・4区、女子1区は給水地点を設ける。
- ・今回はアスリートビブスを出場選手各3枚配布する。胸・背中、一番上のジャージ等（中継所に入場する印）につけること。
- ・中継所の入場は、当日の出場選手と付き添い生徒1名、各校顧問のみとする。選手はアスリートビブス、付き添い生徒・顧問は入場許可証を以て中継所の入場を許可とする。
- ・中継地点の泉公民館の開場時間は、7：30とする。使用については次のとおりとする。前日からのテント・シート貼りは撤去するので遠慮願いたい。

	時 間	注 意
女子	7：30～11：15	公民館の使用は女子に限ります。 男性は屋外のトイレをご使用ください。
男子	11：15～14：30	

・監督会議は、大会前日の10月31日(土)午後2時30分より体育研修センター2F（旧勤労青年ホーム）で行う。この時、中継所入場許可証を顧問（または学校から正式に許可された外部コーチ）用1枚・付き添い生徒用1枚、配布する。オーダー用紙の提出は13時40分～14時30分までに同場所1Fで受け付ける。

- ・開会式は行わないが、優勝校のみ優勝旗返還を10月31日(土)監督会議終了後に体育研修センター2Fで行う。
- ・女子の表彰式は、11月1日(日)12時10分より行う。上位6チーム及び区間優勝者は参加すること。閉会式及び男子の表彰式は、11月1日(日)競技終了後準備ができ次第で行う。6位までのチームと区間優勝者のみ参加して行う。
- ・顧問の先生で審判に当たる先生方は陸上競技審判員に則した服装で業務をお願いしたい。